子ども向け Web サイトガイド

(1.0版)

※子ども向けWebサイトとは、以下のサイトを対象とする。

- ・就学前(幼児等)の子ども向けサイト
- ・小中学生等の子ども向けサイト
- ・高校生・大学生等向けの学習用サイト
- ・一般の学習者向けサイトで子どもの利用も想定しているサイト

平成 28 年 12 月 1 日

内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室

【目次】

2 基本的な考え方 1 3 デザイン 2 3. 1 基本デザイン 2 3. 2 ヘッダ 3 3 フッタ 4 4 子ども向け Web サイト情報 5 4. 1 見学・体験情報 5 5 その他 6 5. 1 デザイン上の注意事項 6	1		1
3 デザイン 2 3. 1 基本デザイン 2 3. 2 ヘッダ 3 3. 3 フッタ 4 4 子ども向け Web サイト情報 5 4. 1 見学・体験情報 5 5 その他 6	2	基本的な考え方	1
3. 1 基本デザイン			
3. 2 ヘッダ 3 3. 3 フッタ 4 4 子ども向け Web サイト情報 5 4. 1 見学・体験情報 5 5 その他 6			
4 子ども向け Web サイト情報 5 4. 1 見学・体験情報 5 その他 6			
4. 1 見学・体験情報 5 5 その他 6	3.	3 フッタ	4
5 その他	4	子ども向け Web サイト情報	5
	4.	1 見学・体験情報	5
	5	その他	6

【更新履歴】

版数	更新年月日	更新内容	備考
1.0	2016年12月1日	第1.0版作成	

1 経緯及び目的

Web サイトに関する新技術・サービスの登場、スマートフォンの普及など、府省の Web サイトを取り巻く環境の変化を受け、2014 年度に「行政情報の電子的提供に関する基本的考え方(指針)」(平成 16 年 11 月 12 日各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定)を改訂した。また、この指針に基づいて、内閣官房では、具体的な取り組み方を示す「日本語版 Web サイトガイド」(2016 年 12 月の改訂に合わせて「Web サイトガイド」から改称予定)を作成し、2015 年 6 月に公開した。

「日本語版 Web サイトガイド」では、各府省の日本語版 Web サイトを対象としたが、府省が管理・運営する Web サイトには、この他にも、子ども向け web サイトなどがある。子ども向け Web サイトは、府省の Web サイトと比べて、デザインや内容など独自性が高いものが多く、日本語版 Web サイトガイドをそのまま適用できない場合がある。

そこで、子ども向け Web サイトにおいて留意すべき事項を示したガイド(本ガイド)を作成した。

2 基本的な考え方

日本語版 Web サイトガイドにおいては、サイト構造やメニュー表記の標準化・共通化な ど、利用者が府省の Web サイトを複数閲覧する際、目的とする情報にたどり着きやすくする ために必要な事項をまとめた。

一方、子ども向け Web サイトについては、府省の Web サイトのように、共通のコンテンツがなかったり、デザインに独自性があったりするため、日本語版 Web サイトガイドの内容を順守することが困難な場合がある。そこで、子ども向け Web サイトとして、最低限共通化すべき事項を検討して、本ガイドにとりまとめた(巻末「子ども向け Web サイトガイド準拠チェックシート」参照)。下表に、日本語版 Web サイトガイドとの比較を示す。

表 日本語版 Web サイトガイドと子ども向け Web サイトガイドの比較 〇:必須、△:推奨

項目	日本語版 Web サイトガイド	子ども向け Web サイトガイド案
ヘッダ	・府省ロゴ(ヘッダ左側に配置)	△府省ロゴ(ヘッダ左側推奨。難し
	・「本文へ」(音声読み上げソフトに配	い場合はフッタに配置)
	慮)	〇「本文へ」(音声読み上げソフトに
	・文字サイズ変更	配慮)
	・検索	〇文字サイズ変更
	・日本語/英語切り替え	
フッタ	・サイトマップ(メガフッタ)	△府省ロゴ(ヘッダが難しい場合。
	・利用規約・免責事項・著作権	府省ロゴが記載できない場合も、
	・プライバシーポリシー	テキストでの記載は必須)
	・ウェブアクセシビリティ	〇府省名(法人番号)

- · 郵便番号/住所/代表電話番号
- ・アクセス
- ・御意見・問い合わせ
- ・組織名称と法人番号

○このサイトについて

- 〇利用規約・免責事項・著作権
- 〇プライバシーポリシー
- 〇ウェブアクセシビリティ
- △御意見・問い合わせ

※日本語版 Web サイトガイドでは、必須、推奨の区分けをしていない。

3章では各項目に関する対応内容を示し、4章では項目に含まれない注意点や留意点などをまとめる。

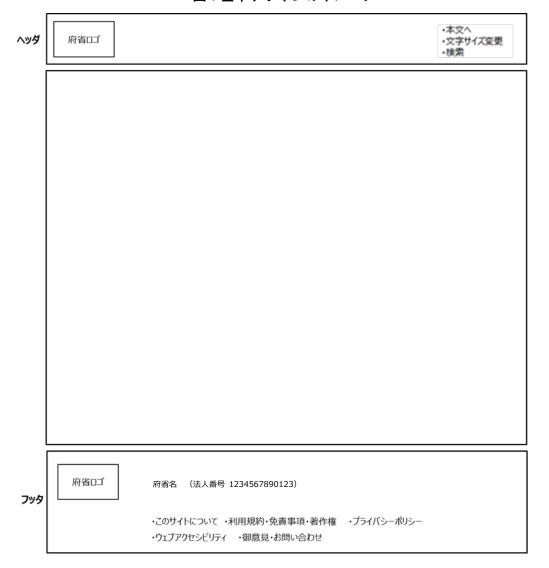
なお、セキュリティ等、本ガイドに記載のない項目は、日本語版 Web サイトガイドを順守すること。

3 デザイン

3. 1 基本デザイン

最低限共通化すべき事項として、ヘッダ及びフッタを構成要素に含むこと(次図参照)を推奨する。子ども向け Web サイトのデザインや内容などの独自性を保つ観点から、基本デザインの全体像やメニュー項目は共通化事項として取り上げない。ヘッダとフッタ以外の構成要素は、子ども向け Web サイトの目的や内容に合わせて、個別に検討することが望ましい。

図:基本デザインのイメージ



3. 2 ヘッダ

1) 府省ロゴ(推奨)

府省ロゴをヘッダ(左側推奨)に配置することで、Web サイトの所管府省を明らかにする。

2) 本文へ

音声読み上げソフトに配慮したメニューである。ヘッダやグローバルナビ等をスキップして、コンテンツの最初の行に移動する。クリックしても、同様にコンテンツに移動する。

3) 文字サイズ変更

高齢者など細かい文字が読みづらい人向けに、文字サイズを変更する機能である。 文字拡大機能であることから「標準・大」の表記を推奨する。

4) 検索(推奨)

サイト内検索のための入力スペース(検索窓)と検索ボタンを、ヘッダ(右側推奨)に配置する。

3.3 フッタ

1) 府省ロゴ(推奨)※ヘッダに配置できない場合

デザインなどの関係で、ヘッダに府省ロゴを配置できない場合には、フッタの左側又は右側に配置する。

2) 府省名(法人番号)(必須)

府省ロゴとは別に、所管府省名と法人番号を記載する。所管府省名(法人番号)又は府省ロゴからは、府省のWebサイトのトップページにリンクを張る。

記入例:組織名(法人番号 1234567890123)

3) このサイトについて(必須)

Web サイトについて説明したページを作成し、フッタに「このサイトについて」と記載して当該ページにリンクを張る。なお、ページには、以下の項目を含めること。

・サイトの概要説明

対象ユーザーが理解できるように配慮すること。

対象ユーザー

(就学前、小学生、中学生、高校生、高等教育、生涯学習、保護者、教員)

提供コンテンツ

(組織等説明、制度説明、所管業界説明、その他説明、ゲーム、指導案等、 人材派遣等、見学等、その他)

4) 利用規約・免責事項・著作権(必須)

当該 Web サイトの利用規約(政府標準利用規約など)、利用にあたっての免責事項、著作権などの記載ページを作成し、フッタに「利用規約・免責事項・著作権」と記載してリンクを張る。

5) プライバシーポリシー(必須)

当該 Web サイトのプライバシーポリシーを記載したページを作成し、フッタに「プライバシーポリシー」と記載してリンクを張る。

6) ウェブアクセシビリティ(必須)

当該 Web サイトのウェブアクセシビリティ方針を記載したページを作成し、フッタに「ウェブアクセシビリティ」と記載してリンクを張る。日本語版 Web サイトガイドと同様に、高齢者・障害者にも利用しやすいものとするため、「高齢者・障害者

等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部:ウェブコンテンツ」(JIS X 8341-3:2016) に基づき対応を進めるものとする。

7) 御意見・問い合わせ(推奨)

御意見・問い合わせ等の連絡先や投稿フォームのページを作成し、フッタに「御 意見・問い合わせ」と記載してリンクを張る。

4 子ども向け Web サイト情報

4. 1 見学・体験情報

府省によっては所有する施設及び所管業界の子ども向け見学・体験情報を集約している場合がある。その情報提供は民間においてニーズは非常に大きく、今後、提供方法や提供する情報項目等を統一し、利用者にとってわかりやすい形で公開することにより、民間による利活用を促進する。

見学・体験情報を提供する場合においては、最低限以下の項目を含めることとする。

見学・体験名
見学や体験の内容がわかりやすい名前を記載する。

2. 日時

開催日時を記載する。常時開催や季節により開催など日時が特定できない場合は、その旨を記載する。

3. 見学・体験対象

見学の場合は見学対象の施設・サービス等、体験の場合は体験対象の物・サービスを記載する。

記載例:「ダム」「田植え」等

4. 見学·体験区分

「学ぶ」「ふれる・感じる」「乗る」「見る」「作る・描く」「収穫・採集する」「体を動かす」「その他」の区分を記載する。複数選択可能。

5. 見学・体験内容

見学や体験の内容を自由に記載する。文章の最初の 100 文字は検索等で概要 として使われるので、長文の内容説明をする場合には、内容説明冒頭に簡潔 に内容を記載すること。

6. 住所

見学・体験の実施場所の郵便番号、住所(都道府県から記載)を記載する。

7. 主催者

見学・体験の主催者の名称、連絡先を明記する。

8. 申し込みの有無

事前申し込みが必要な場合は、申し込みに関する情報を明記する。

9. 料金の有無

「有料」「実費」「無料」等の料金の有無を明記する。

※民間イベント等、実費を超える料金を収集する場合、「有料」と記載する。

その他、見学や体験の内容に応じて必要な提供を提供する。

5 その他

5. 1 デザイン上の注意事項

- 1. 心身に害を及ぼす画面デザインの防止 高速での高輝度画像の表示等、利用者の健康に害を及ぼす恐れのある表示は使用 しないよう注意する。市販のユーザビリティガイドなどを参考に設計すること。
- 2. 小学生を対象とする場合には、カナ表記もしくはルビを使いわかりやすい表記を 心がける。
- 3. 小学生以下を対象とする場合には、ボタンを大きくするなど子どもの使用を想定した画面設計をする必要がある。
- 4. スマートフォンやタブレット型端末による利用が増えていることから、タッチ型の操作に対応するなど、レスポンシブ Web デザイン対策をすることが望ましい。
- 5. HTML5 に対応した動的コンテンツなどを提供する場合には、アクセシビリティ対応の仕様を検討することや、アクセシビリティに対応したコンテンツを別途用意するなどアクセシビリティに配慮した設計にすることが望ましい。

子ども向け Web サイトガイド準拠チェックシート

項目	チェック内容	重要度	チェッ ク欄
基本デザイン	構成要素として、ヘッダとフッタがあるか。 [参照先:3.1 基本デザイン]	必須	
	府省ロゴを左側に配置しているか。 [参照先: 3.2 ヘッダ 1)府省ロゴ]	推奨	
	「本文へ」(ヘッダやグローバルナビ等をスキップしてスクロールし、ページ内のメインコンテンツの最初の行に移動する機能)を右側に配置しているか。 [参照先: 3.2 ヘッダ 2)本文へ]	必須	
ヘッダ	文字サイズを変更する機能を右側に配置しているか。サイズの表記は「標準・大」になっているか。 [参照先:3.2 ヘッダ 3) 文字サイズ変更]	必須	
	サイト内検索用の入力スペースと検索ボタンを、右側に 配置しているか。 [参照先: 3.2 ヘッダ 4)検索]	推奨	
	府省ロゴを左側又は右側に配置しているか。(ヘッダに配置していないとき) [参照先:3.3 フッタ 1)府省ロゴ]	推奨	
	所管府省名(法人番号)をテキストで記載しているか。 [参照先:3.3 フッタ 2)府省名(法人番号)]	必須	
	所管府省名(法人番号) 又は府省ロゴから、府省の Web サイトのトップページにリンクを張っているか。 [参照先: 3.3 フッタ 2) 府省名(法人番号)]	必須	
フッタ	「このサイトについて」(Web サイトについて説明したページへのリンク)又はそれと同内容のものを配置しているか。また、サイトの概要説明・対象ユーザー・提供コンテンツの項目が記載されているか。 [参照先:3.3フッタ 3)このサイトについて]	必須	
	「利用規約・免責事項・著作権」(当該 Web サイトの利用 規約・免責事項・著作権を説明したページへのリンク) 又はそれと同内容のものを配置しているか。 [参照先: 3.3 フッタ 4)利用規約・免責事項・著作権]	必須	
	「プライバシーポリシー」(当該 Web サイトのプライバシーポリシーについて説明したページへのリンク)又はそれと同内容のものを配置しているか。 [参照先:3.3 フッタ 5)プライバシーポリシー] 「ウェブアクセシビリティ」(当該 Web サイトのウェブア	必須	

	クセシビリティ方針について説明したページへのリン		
	ク)又はそれと同内容のものを配置しているか。		
	[参照先:3.3フッタ 6)ウェブアクセシビリティ]		
	「御意見・問い合わせ」(連絡先や投稿フォームのページ		
	へのリンク)又はそれと同内容のものを配置している	推奨	
	か。	推哭	
	[参照先:3.3 フッタ 7)御意見・問い合わせ]		
	見学・体験情報を提供する場合においては、見学・体験		
子ども向け	名、日時、見学・体験対象、見学・体験区分、見学・体		
Web サイト	験内容、住所、主催者、申し込みの有無、料金の有無の	必須	
情報	項目が記載されているか。		
	[参照先:4 子ども向け Web サイト情報]		
その他	セキュリティ等、本ガイドに記載のない項目は、日本語	心酒	
て 07世	版 Web サイトガイドを順守しているか。	必須	